

6月29日(金)正午12:00情報解禁



**映画『ニュー・シネマ・パラダイス』の感動がシネマ・コンサートで甦る。
イタリア公開30周年を記念して、全世界に先駆けて9月に日本で初上演が決定！
感動を更に高める、エンニオ・モリコーネの詩情溢れるメロディをオーケストラが生演奏！**

この度、映画『ニュー・シネマ・パラダイス』のイタリア公開30周年を記念して、9月に東京と大阪でシネマ・コンサートの開催が決定しました。シネマ・コンサートは、映画のセリフや効果音はそのままに、音楽パートをオーケストラが本編上映に合わせて生演奏するもので、映画をライブ感覚で楽しめるエンターテインメント。『ニュー・シネマ・パラダイス』のシネマ・コンサートは、全世界に先駆けて日本で初上演となる。

ジュゼッペ・トルナトーレ監督の同作品は1988年にイタリアで公開。日本では翌1989年12月に東京・シネスイッチ銀座で単館ロードショーが始まる。ハリウッドの大作と比較すると小規模での公開となったが、シチリアの小さな映画館“新パラダイス座”を舞台に、トト少年（サルヴァトーレ・カシオ）と老映写技師・アルフレード（フィリップ・ノワレ）の温かい交流に感動の声が響出。映画愛に満ちた作品が評判を呼び、じわじわと口コミが広がり、同館で40週に及ぶ異例のロングラン上映となる大ヒットを記録した。日本国内における単一映画館での興行成績では、未だ破られていない最大動員数を記録した。

映画『ニュー・シネマ・パラダイス』が、これほどまでに支持されたのは、内容もさることながら、数々の映画音楽を手がけた巨匠エンニオ・モリコーネの作った美しい劇中音楽によるところが大きい。特にメインテーマ「Cinema Paradiso」は、公開後に世界中でCM音楽として使われ、様々なミュージシャンもカバー。『ニュー・シネマ・パラダイス』といえば、誰もがこの曲を思い出すほどのヒットとなった。

今回、日本で世界初演される『ニュー・シネマ・パラダイス』シネマ・コンサートは、巨大なスクリーンで本編を上映しながら、エンニオ・モリコーネの音楽をオーケストラが生演奏する贅沢なコンサート。指揮は、昨年末に日本で開催された「ラブ・アクチュアリー in コンサート」でもタクトを振ったティアゴ・ティベリオ。演奏は国内屈指の名門オーケストラ、東京フィルハーモニー交響楽団が担当する。

『ニュー・シネマ・パラダイス』シネマ・コンサートのチケットは、7月21日の一般発売に先駆け、6月29日（金）12：00より、先行の先着受付がスタートする。詳細はシネマ・コンサート公式サイトを参照。



<公演概要>

公演タイトル：『ニュー・シネマ・パラダイス』シネマ・コンサート
Nuovo Cinema Paradiso -CINEMA CONCERTO

東京公演 日 時：9月15日(土) 開場 16:00/開演 17:00
(2回公演) 9月16日(日) 開場 12:00/開演 13:00
会 場：東京国際フォーラム ホールA
大阪公演 日 時：9月17日(月/祝) 開場 16:00/開演 17:00
会 場：オリックス劇場

指揮：ティアゴ・ティベリオ
演奏：東京フィルハーモニー交響楽団

チケット価格（全席指定・税込）：S席：9,800円 / A席：7,800円（3歳未満入場不可）
チケット一般発売日：7月21日（土）10:00～
チケット先行受付（先着）：6月29日（金）12:00～

上映作品：『ニュー・シネマ・パラダイス』（劇場公開版）/1988年イタリア公開

※イタリア語上映・日本語字幕付き/2時間24分（休憩20分込）

音楽（作曲）：エンニオ・モリコーネ / 監督：ジュゼッペ・トルナトーレ
出演：フィリップ・ノワレ、ジャック・ベラン、サルヴァトーレ・カシオ

<『ニュー・シネマ・パラダイス』シネマ・コンサート/公式サイト> URL：<http://www.promax.co.jp/ncp/>

ご紹介いただく際は、下記のクレジットをお願い致します。

©1989 CristaldiFilm

本リリースに関するお問合せ

株式会社ティー・ベーシック 03-6418-2691 早川・津村・タカハシ info@t-basic.com

有限会社 六角堂 03-6279-6466 石角隆行 ishizumi@rckd.jp